

SWIFTNet セキュリティ・オフィサーのための PKI コース (1 日コース) Public Key Infrastructure for SWIFTNet Security Officers

SWIFTNet 安全管理を担当される方のためのコースです。

< コースの特長 >

- * SWIFTNet セキュリティ・オフィサーとしての責任および業務の紹介
- * PKI、登録と認証のしくみおよび証明書ディレクトリーに関する解説
- * SWIFTNet PKI 申請手続きの解説
- * 詳細な参考資料の提供

< コース対象者 >

スイフトユーザー機関のマネージャー、スーパーバイザー、セキュリティ・オフィサー、IT 関係者、スイフト端末のオペレーター等で SWIFTNet の安全管理を担当する方

< 受講に必要な知識 >

SWIFTNet の基礎知識

“Understanding SWIFTNet Services and Security (SWIFTNet サービス、関連商品およびセキュリティインフラの入門コース) ” の履修

< コース内容 >

この 1 日コースは下記の内容をカバーします。

- * SWIFTNet のセキュリティ・レイヤー
- * PKI のしくみ
- * 登録・認証の処理過程
- * 証明書ディレクトリー
- * SWIFTNet PKI 申請手続き
- * セキュリティ・オフィサーとしての役割と責任：証明書の登録、更新、リカバリー、取消しおよび廃棄
- * ユーザーが自己証明する場合の手続き
- * アプリケーションを証明する場合の手続き
- * Naming と Addressing のガイドライン
- * その他の作業上の推奨事項